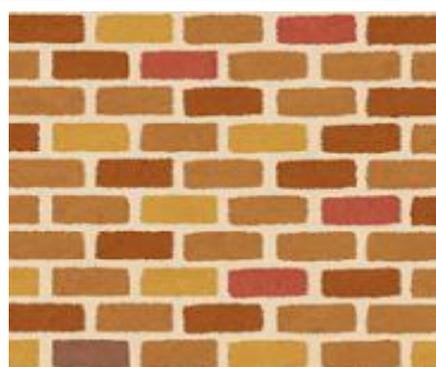


**2014 年度**  
**君に薦める**  
**一冊の本**



大阪工業大学図書館

 知的財産研究科 田浪 和生 先生 推薦

NO  
PICTURE

『天佑なり 高橋是清・百年前の日本国債』上・下

幸田 真音 著 / 角川書店

大宮本館：913.6//K//上、下 (91140856、91140857) 枚方分館：913.6//K//1、2 (98140546、98140545)

 その容貌からダルマ宰相と呼ばれ、明治、大正、昭和にかけて活躍した高橋是清の一代記。初代特許庁長官として日本の特許制度を創設。日銀総裁、首相、大蔵大臣を務め 2・26 事件で凶弾に倒れた。波乱万丈の生涯だが、元は足軽の家にもられ、一念発起して英語を学びたいと渡米するも奴隷として売られるなどの苦難を経て英語力を身に付け帰国。外交交渉に長け、不平等条約の改正、日露戦争の戦費調達に奔走。その不撓不屈の精神には震災後の日本の今でも大いに学ぶところがある。

 機械工学科 中川 邦夫 先生 推薦

『人物で語る物理入門』上

米沢 富美子 著 / 岩波書店

大宮本館：420//Y//上 (91051829) 枚方分館：081//I//980 (98150178)

NO  
PICTURE

 本稿は「君に薦める一冊の本」ですので、工大生の皆さんには、やはり自然科学に係わる本を上げておきましょう。『人物で語る物理入門』（岩波新書）。著者は著名な女性物理学者です。上巻では、ギリシャの哲学者アリストテレスから相対性理論のアインシュタインまで、下巻は一般相対性理論から情報化社会の父、バーディーン、そしてクォークを提唱したマレイ・ゲルマンまでが取り上げられています。

内容としては力学、光学、電磁気学、熱力学・統計力学、特殊・一般相対性理論、量子力学、宇宙論、原子核物理、素粒子物理、物性物理と物理学のほぼ全域を網羅し、物理学発展の様子を、係わった物理学者の人となりを変えながら、平易に解説しています。物理学の基礎を総括的に復習してみる、講義などでは触れなかった個所を学ぶ手がかりにするなどの役に立ちますし、小説などを読むように気軽に読むことができます。

ところで、皆さんは小説を読みますか？文学書や小説は、美しい日本語を知り、多くの人生を仮想的に経験でき、色々な生きざまを見ることができます。今日まで多くの本に巡り合いましたが、読む本は年齢とともに変わり、世代によっても異なります。最近「村上春樹」が超人気ですが、私は「葉室麟」です。例えば、『銀漢の賦』は漢詩を絶妙に織り込みながら、男の生き方、友情などを清冽な文体で描いています。工学を学ぶ皆さんですが、是非、小説なども読んで、美しい日本語に触れて下さい。

 総合人間学系教室 辻本 智子 先生 推薦

『TOEIC®テスト英文法プラチナ講義』

ジャパンタイムズ 編 / ジャパンタイムズ 社

大宮本館：830.79//J (91141932) 枚方分館：830.79//J (98140977)

NO  
PICTURE

 グローバル人材」というと、皆さんはどんな人を思い浮かべますか。文部科学省の「グローバル人材育成推進事業」では「グローバルな舞台に積極的に挑戦し活躍できる人材」と位置づけられています。

英語ができるからといって必ずしも「グローバル人材」とは限りませんが、英語力が「グローバル人材」の重要な資質のひとつであることは動かしようのない事実です。そして、企業が社員や学生の「グローバル人材度」を測るために主に活用しているのが TOEIC®です。TOEIC®は、いまでは就活生も数多く受験しますが、もともとビジネスパーソン向けに開発されたテストです。受験英語とは違い、仕事の現場で使われる E メールやビジネス文書などが読解問題として出題されます。

TOEIC®の勉強法について相談を受けることも多いですが、私がいつも強調するのは語彙と文法です。仕事の 90%は「読み書き」だといわれます。TOEIC®においてもこれらの能力が重要なのは至極当然のことなのです。

今回紹介する一冊は、TOEIC®400 点台後半～500 点台前半で伸び悩んでいる皆さんにとくにお薦めです。文法・読解問題で同じパターンの間違いを繰り返している可能性が高いからです。もう一度じっくり文法に取り組んでみましょう。そうして培った能力は、TOEIC®の得点アップにとどまらず、今後のグローバル社会の担い手である皆さんのキャリアを、将来必ずどこかで支えてくれるはずです。

 電気電子システム工学科 木原 崇雄 先生 推薦

『データの見えざる手』

ーウェアラブルセンサが明かす人間・組織・社会の法則』

矢野 和男 著 / 草思社

大宮本館：361.4//Y (91150370) 枚方分館：361.4//Y (81400650)

NO  
PICTURE

 ビッグデータって最近よく聞くけど、なに？どのようにして集めるの？調べると何がわかるの？著者は、日立中央研究所の矢野氏。ビッグデータという言葉が存在する前の 2004 年から、人に取り付けるセンサ端末を利用して、人の様々な情報を収集し、解析されています。その一つが、リストバンド型ウェアラブルセンサ。3 軸加速度計が備わっており、人の腕の動きを 24 時間取得できます。そのデータ解析から導かれる事実がこれまたすごい！時間は自由に使えない？幸せを測ることができる？人間の行動が方程式に？運がコントロールできる？ぜひ皆さんも読んでみてください。

知的財産研究科 大塚 理彦 先生 推薦

『下町ロケット』

池井戸 潤 著 / 小学館

大宮本館：913.6//I (11101088、91102926) 枚方分館：913.6//I (98110453)

NO  
PICTURE

自らの仕事に誇りをもって、どんな窮地に立たされても夢を続ける男たちの物語です。特許をめぐる攻防にもリアリティがあります。ですが、会社や特許の仕組みを知らなくても一気に読みできます。皆さんも夢を追うことを忘れないで。

コンピューター科学科 木村 瞳 さん 推薦

『心に響く小さな5つの物語』

藤尾 秀昭 文・片岡 鶴太郎 画 / 致知出版社

大宮本館：159//F (91140855) 枚方分館：159//F (98100064)

NO  
PICTURE

ある少年と小学校担任教師との感動エピソードがネット上でも話題になった「縁を生かす」、イチローの原点ともいえる小学校時代の作文を紹介した「夢を実現する」など、実話5話を収録した本。

感動の物語には人間学のエッセンスが凝縮され、  
読むほどに前向きに生きる勇気と英知が湧いてくる。

読む人それぞれの心に、それぞれの形で響くことを願って。

2014年も教職員の皆様から学生の皆さんへの  
**オススメ本** を紹介していただきました！！  
サークルや部活動、レポート、研究やアルバイトなどで  
忙しい日々の合間にどうぞ手に取ってみてください。

